

区分	チェック項目	事業所評価	保護者評価				評価を踏まえた改善・対策	
			はい	いいえ	どちらでもない	わからない		
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	はい	14人	いいえ			
			どちらでもない		わからない	1人		
	2	職員の適切な配置	はい	11人	いいえ			
			どちらでもない	2人	わからない	2人		
3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	はい	13人	いいえ				
		どちらでもない	1人	わからない	1人			
4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	はい	12人	いいえ				
		どちらでもない	2人	わからない	1人			
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	はい		いいえ			
			どちらでもない		わからない			
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	はい		いいえ			
		現在、外部評価は行っていない。 今後、費用面等の事情に合わせて検討する	どちらでもない		わからない			
3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部が主催する研修会に、全職員交代で積極的に参加している。社内研修も定期的に行われている。	はい		いいえ		いまだに対面での研修は社内研修のみだが、今後はオンライン研修に合わせて対面研修もどんどん参加していきたい。	
			どちらでもない		わからない			
適切な支援提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	はい	14人	いいえ			
			どちらでもない	1人	わからない			
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	はい		いいえ			
			児童に合わせたサービス計画を作成し、個別や集団での活動の中での支援内容を職員全員で考える。	どちらでもない		わからない		
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	はい	15人	いいえ			
			どちらでもない		わからない			
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	はい	14人	いいえ			
			どちらでもない	1人	わからない			
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	管理者・児発管を中心に職員全員で話し合い、意見交換しながら組み立てる。	はい		いいえ		職員全員での話し合いの中で色々な意見が出るので、全員でプログラムを組み立てるのが重要。
				どちらでもない		わからない		
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	コロナ禍であったが、人混みを避けて外出したり、天候により臨機応変に対応する為複数の支援を考へ行動出来た。	はい		いいえ		事前に計画を立てることができた。
			どちらでもない		わからない			
7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施		はい	14人	いいえ			
			どちらでもない	1人	わからない			
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝のミーティング時にその日の流れや役割分担を話し合っている。	はい		いいえ		業務日報やを用い、前日の話し合いをしながら当日の話し合いもしている。	
			どちらでもない		わからない			
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	送迎後振り返り等職員間での情報共有は大事にしている。	はい		いいえ		送迎に時間がとられた場合は、翌朝のミーティングで行っている。	
			どちらでもない		わからない			
10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	一日の支援終了後、職員全員で記録を行う。その時や次の日の朝のミーティング時に情報共有を行う。	はい		いいえ		支援記録と別に、その日に会ったことは業務日報へ記録している。職員全員の情報の共有の為行う。	
			どちらでもない		わからない			
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	相談員が中心に行う。保護者、事業所(管理者・児発管・現場スタッフ等)と一緒に話し合い計画の見直しを行う。	はい		いいえ		モニタリング参加前にその児童についての達成度や問題点を、事業所内でミーティングを持って話し合う。	
			どちらでもない		わからない			
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	管理者・児発管を中心に現場スタッフ含めて、児童と関わり深い者が参加している。	はい		いいえ		コロナ禍でオンラインになったり、書面になったとしても、参加をしている。
				どちらでもない		わからない		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		はい		いいえ		
				どちらでもない		わからない		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		はい		いいえ		
				どちらでもない		わからない		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相談員を中心に支援会議を行っている。保護者、先生、SSW、事業所で話し合いをし、情報を共有し円滑に支援出来ている。	はい		いいえ		
				どちらでもない		わからない		
5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	相談員の声掛けで、児童デイと就労事業所等の職員で調整会議を行い、スムーズに移行出来ている。	はい		いいえ			
			どちらでもない		わからない			
6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関と直接連携はないが、保護者から診断書や医者からの話を伺っている。研修については、Zoomでの開催が多く、時間を見つけて参加している。	はい		いいえ			
			どちらでもない		わからない			
7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子ども		はい	4人	いいえ	2人		
			どちらでもない	4人	わからない	5人		
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ感染拡大に伴い、地域行事態がほぼ中止になったため、参加できなかった。	はい		いいえ		コロナ禍では行事態がなく、参加するかどうか保護者一人ひとり確認が必要。	
			どちらでもない		わからない			
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明		はい	13人	いいえ	1人	
				どちらでもない	1人	わからない		
2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		はい	15人	いいえ			
			どちらでもない		わからない			

保護者への説明責任・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		はい どちらでもない	6人 6人	いいえ わからない	3人		
	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		はい どちらでもない	14人	いいえ わからない	1人		
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		はい どちらでもない	12人 2人	いいえ わからない	1人		
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		はい どちらでもない	1人 5人	いいえ わからない	2人 7人		
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		はい どちらでもない	9人 4人	いいえ わからない	2人		
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		はい どちらでもない	14人	いいえ わからない	1人		
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		はい どちらでもない	11人 1人	いいえ わからない	3人		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応		はい どちらでもない	11人 1人	いいえ わからない	3人		
	非常時の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底		はい どちらでもない	7人 4人	いいえ わからない	1人 3人	
		2	非常災害の発生に備えた、定期的避難訓練、救出その他必要な訓練の実施		はい どちらでもない	3人 5人	いいえ わからない	7人	
3		虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	定期的に研修会を設け、職員間で確認し合い、共有している。	はい どちらでもない		いいえ わからない			
4		やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス	契約時に保護者の方へは丁寧に説明している。	はい どちらでもない		いいえ わからない		今後はきちんと、スタッフとのやり取りもまとめて記録を残すようにしていく。	
5		食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者から医師の指示書やお薬について等、事前に説明を受け適切に対応している。	はい どちらでもない		いいえ わからない		今後もきちんと、アレルギーに対しては職員間で情報共有を徹底したい。	
6		ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	何かあったとき、ヒヤリハット書を作成し、職員全員への情報共有と本社への連絡等を行っている。	はい どちらでもない		いいえ わからない			
満足度	7	子どもは通所を楽しみにしているか？		はい どちらでもない	14人 1人	いいえ わからない			
	8	事業所支援に満足しているか？		はい どちらでもない	14人 1人	いいえ わからない			